

授業科目名(英文名)bbb / Course title	アート・デザイン思考 / Art and Design Thinking			
担当教員(所属) / Instructor	有田 行男(芸術文化学部), 内田 和美(芸術文化学部), 松田 愛(芸術文化学部), 岡本 知久(芸術文化学部), 藪谷 祐介(芸術文化学部), 長田 堅二郎(芸術文化学部)			
授業科目区分 / Category	大学院共通科目			
地域課題解決型人材育成プログラム科目 / COC+Course	-	授業種別 / Type of class	講義科目	
開講学期期限 / Period	2022年度 / Academic Year 第2ターム / Term 2 金/Fri 3	対象所属 / Eligible Faculty		
時間割コード / Registration Code	950040	対象学年 / Eligible grade	1年 ,2年	単位数 / Credits 1単位
ナンバリングコード / Numbering Code	2X1-16515-0100			
連絡先(研究室、電話番号、電子メールなど) / Contact	有田 行男(arita@tad.u-toyama.ac.jp) 松田 愛(matsuda@tad.u-toyama.ac.jp、高岡キャンパスC422研究室) 藪谷 祐介(藪谷 祐介(yabutani@tad.u-toyama.ac.jp)) 長田 堅二郎(nagata@tad.u-toyama.ac.jp)			
オフィスアワー(自由質問時間) / Office hours	有田 行男(事前にメールなどでお問い合わせください) 松田 愛(メールで連絡いただければ随時日程を調整します。) 藪谷 祐介(火曜3限 それ以外の時間を希望する場合は連絡してください。) 長田 堅二郎(C123-1研究室またはB115木彫室など メールで事前連絡をして訪問してください)			
Moodleコース統合時間割コード / Moodle course join Registration Code				
Moodleコース登録教員名 / Moodle course registered Instructor				
MoodleコースURL / Moodle course URL				
各種教育プログラム1 / Various Educational programs1				
各種教育プログラム2 / Various Educational programs2				
各種教育プログラム3 / Various Educational programs3				
各種教育プログラム4 / Various Educational programs4				
各種教育プログラム5 / Various Educational programs5				
リアルタイム・アドバイス / Real-time advice	更新日 2021/12/28			
この科目は、遠隔授業(同時双方向型)により実施します。				
なお、第4タームにも同じ科目の授業を実施しますが、第4タームはオンデマンド型(録画された第2タームの授業を各自で閲覧し受講)の形式で実施します。				
授業のねらいとカリキュラム上の位置付け(一般学修目標) / Course Objectives	教育目標 / Educational Goals			
<p>アート思考とデザイン思考についての理解を深めるとともに、STEAM教育を含む社会におけるアート・デザインの役割についての考察を深める科目。</p> <p>アート思考はアーティストの思考法を取り入れることであり、デザイン思考はデザイナーの思考法を取り入れることである。</p> <p>アートはアーティストの自己や価値観を起点に、自由な表現や創造を行い、人々に感動をもたらす。デザインは顧客や使い手、受け手を起点に、それぞれが持つ課題の発見と解決を目指す。デザイナーは新しい価値を見出し、新たな選択肢を提供する。</p> <p>アートとデザインが異なるようにアート思考とデザイン思考も異なるが、変動が激しく先が見え難く、様々な問題が複雑に絡み合う現代社会においては、これらの視点が役立つとされる。</p> <p>例えば、アート思考によるクリエイティブな発想や、内的なモチベーションは、ビジネスにおけるイノベーションを生み出すプロセスに応用できる。また、社会においては自分を見失わずに自分ごととして社会課題を考えることができる。</p> <p>デザイン思考は、様々な製品やサービスのコモディティ化が進む現代において、ユーザの潜在ニーズを理解し、イノベティブな商品を生み出すことに繋がる。</p> <p>本授業では、これらの視点を学ぶとともに、アート思考とデザイン思考を身につけてゆく。</p>				
達成目標 / Course Goals				

1) アート思考のマインドセットと手法を理解する 2) デザイン思考のマインドセットと手法・プロセスを理解する 3) 社会におけるアートの役割を理解する 4) 社会におけるデザインの役割を理解する 5) アート思考とデザイン思考のマインドセットと手法を実世界の問題に適用する準備ができる	
授業計画（授業の形式、スケジュール等） / Class schedule	
第1回 アート思考とデザイン思考（有田行男 准教授/長田堅二郎 講師/松田愛 講師） 第2回 アートとデザインの周辺・アートとデザインの融合（有田行男 准教授） 第3回 社会におけるアートの役割～キュレーションの観点から～（松田愛 講師） 第4回 社会におけるアートの役割～アートマーケットの観点から～（長田堅二郎 講師） 第5回 社会におけるデザインの役割～プロダクトデザインの観点から～（内田和美 教授） 第6回 社会におけるデザインの役割～ビジュアルデザインの観点から～（岡本知久 講師） 第7回 社会におけるアート・デザインの役割～まちづくりの観点から～（藪谷祐介 講師） 第8回 社会におけるアート・デザインの役割～創造の観点から～	
授業時間外学修（事前・事後学修） / Independent Study Outside of Class	
・参考文献を用いて予習し、理解を深めること ・積極的に美術館や展示会等に出かけ、美術作品やデザインに触れること	
キーワード / Keywords	アート思考・デザイン思考・デザインシンキング
履修上の注意 / Notices	欠席や遅刻が多かったり、レポートの提出を怠ったりすると単位の修得は困難となる
教科書 / Required Text	
参考書 / Required Materials	
教科書・参考書に関するその他通信欄	「デザイン思考が世界を変える」（ティム・ブラウン：早川書房） 「デザイン思考ファシリテーションガイドブック」（イトーキオフィス研究所 / 社）デザイン思考研究所）
成績評価の方法 / Evaluation	それぞれの回におけるレポートにより評価する。（100%） 各レポートにおいて、それぞれ達成目標に示す項目の理解度等を評価する。
関連科目 / Related course	
リンク先URL / URL of syllabus or other information	
備考 / Notes	